

病院内映像監視システム

「デジタルレコーダー SecureTech」

医療法人財団松原愛育会 **松原病院**

映像を利用して、患者の安全と安心を見守ります。

病院内に設置したネットワークカメラの映像を遠隔監視できる環境を整備、目の行き届かない時間や夜勤の時間帯でも、患者の安全を確保します。

Client Profile

医療法人財団松原愛育会 **松原病院**

>開業	昭和2年5月
>院長	山口成良
>診療科目	精神科、心療内科、神経内科、内科 消化器科、循環器科、歯科
>病床数	463床（精神433床、療養30床）
>所在地	石川県金沢市石引4丁目3番5号
>電話	076-231-4138
>FAX	076-221-8889
>URL	http://www3.ocn.ne.jp/~matsu-hp/



病院の出入口やエレベーター乗降口に、インターネット回線のみで動作できるネットワークカメラを設置。

ナースステーションや事務所のパソコンから、そのカメラ映像をモニターできる仕組みを構築しました。

ご提案内容

>カメラ映像を、ナースセンターや事務所のパソコンから確認できる。

>映像監視から不審者の事件や患者の異常を予測できる。

>レコーダーで監視映像を録画し、映像を”証拠”として万々に備える。

活用事例

ネットワークカメラによる患者の監視、防犯対策のほか、手術室内を記録して録画することも可能です。手術中に問題が発生し、病院側が訴えられた場合にも証拠映像として利用することができます。

セキュリティ対策を万全にすることで、患者様やそのご家族が安心して利用いただける病院づくりを構築できます。



ソリューション

慢性的な人手不足を抱える医療の現場

近年、病院・医療の現場では、「高齢化による患者数の激増」、「経営上の問題による医療機関の廃院」などの影響で、慢性的な人手不足に陥っています。

特に看護師は、全国各地の病院で、絶対人数が足りていないと言われています。

ただでさえ夜勤回数が多い看護師の方々は、超過密労働が増え、次第に疲弊していき、退職する方も少なくありません。それがさらなる人手不足を招く、という悪循環を引き起こしています。

安全でゆきとどいた医療を実現するうえでは看護師不足、医師不足は病院経営上、最重要課題の一つであるといえます。

人手不足をカバーできる「ネットワークカメラ」

しかしながら、これらの人手不足が即解決されることは難しい現状です。また、元来、緊急を要する事態が次々に発生する医療の現場においては、「人の目」が行き届く範囲にも限界があると言えます。

このような背景の中でも、患者が安心し

て療養できる環境、そして、職員の安全が確保された環境を構築するための手段のひとつとして、シーピーユーでは院内・院外に「ネットワークカメラ」を設置して、ナースステーションや事務所のパソコンから、そのカメラ映像をモニターできる仕組みをご提案しています。

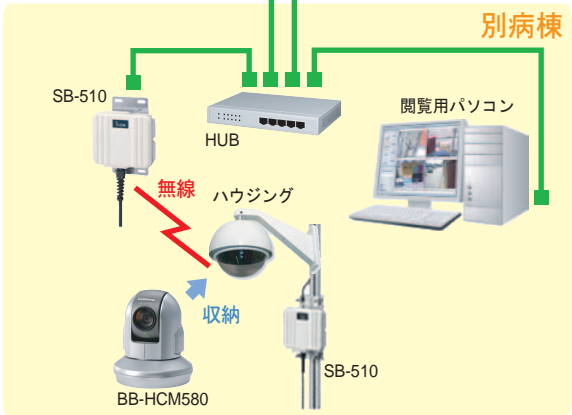
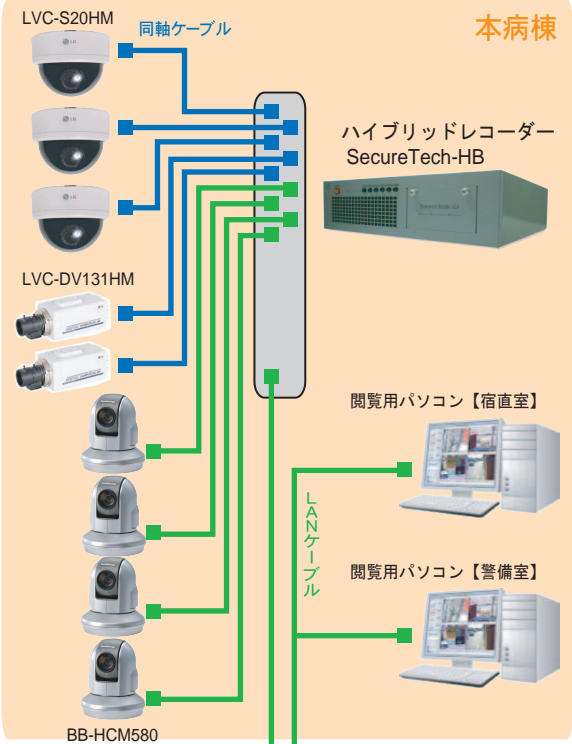
カメラ設置で”死角”をなくし、病棟内の状況把握

院内に設置するネットワークカメラは、患者、医師・看護師に不快感を与えないよう、ドーム型カメラを天井に設置。出入口には、通常の防犯カメラを設置し、抑止効果で防犯効果を高めます。

設置したカメラはネットワーク（LAN）を用いてデジタルレコーダーと接続します。これで、カメラ映像をリアルタイムに記録・配信できるようになり、ナースステーションや事務所のパソコンから、患者の様子を伺えるようになります。また、記録された映像は、万が一の事件・事故の発生時の証拠映像として残ります。

さらにネットワーク型のシステムのため、カメラの増設や設置場所の変更があった場合でも、拡張しやすく、低コストも抑えられます。

■システム図



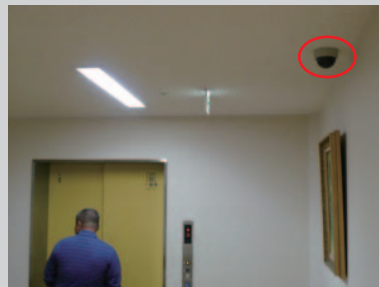
■カメラ機器取付写真



出入口を監視



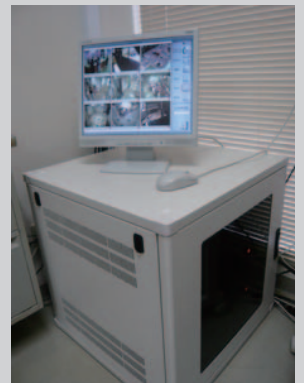
車の出入りを監視



エレベータ乗降口を監視



別病棟の様子を無線LANを使って閲覧



レコーダを収納ボックス内に設置



株式会社シーピーユー

本社：〒921-8043 金沢市西泉4-60
TEL. 076-280-8001 / FAX. 076-280-8002
ホームページ <http://www.smart-secure.jp>